

平成29年度 国民健康保険特別会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	8. 保健事業費	大事業	4. 保健指導事業
項	2. 保健事業費	中事業	
目	1. 保健事業費	担当所属	健康保険課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額		5年間計画額		
臨時	補助	計画	0	0	0	実施計画	第1章	思いやりと希望にみちたまちづくり	6,792
							基本施策6	国民健康保険、後期高齢者医療の適正運用	0
									5,596
									598
							施策3	保健事業を推進します	598
								0	

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額	595	
本年度当初査定額	595	596

財源内訳	国庫支出金					その他	一般財源
本年度当初要求額	0					595	△595
本年度当初査定額	595					0	1

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) ・健康相談及び保健指導事業(重複・頻回受診者訪問指導事業)を実施し、被保険者の医療費削減、健康に関する知識や意識の向上に努めます。</p> <p>・特定健康診査、レセプトデータ分析し活用することでPDCAサイクルに沿った効果的かつ効率的な保健事業実施により医療費の適正化を図るよう努めます。</p>	<p>(事業の目的) ・健康相談の実施や重複・頻回受診者訪問指導を行うことにより、医療機関受診者の適正な医療受診を図り、医療費の削減を図るとともに、加入者の健康に関する知識や意識の向上を図ります。</p> <p>・特定健康診査を受診した結果で非肥満の者は、特定保健指導の対象とならないため、リスク保有者に対して保健指導や医療機関への受診勧奨を行い、生活習慣病の重症化予防に努めます。</p>	<p>(事業の効果) ・重複・頻回受診者の受診回数の減少や、適正な医療機関への受診により、医療費削減、健康に関する知識や意識の向上を図ることが出来ます。</p> <p>・リスク保有者に保健指導や医療機関への受診勧奨を行うことで、生活習慣病の発病や重症化、合併症を予防し、将来的な医療費増加の抑制につながります。</p>
(事業実施上の問題点)	(前年度からの見直し点)	(見積についての特記事項)

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
07	586	0	586
11	10	0	10

款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額	
特定財源	03	02	01	02	01	00	特別調整交付金	595	595	0	595
	差引一般財源							△595	1	0	1